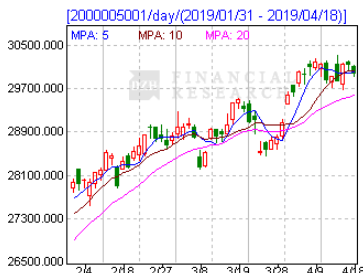


中国株ウィークリーレポート

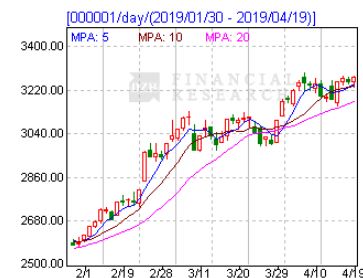
2019/4/22

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,559.54	110.00	0.42	0.56	13.86	23,327.46
NASDAQ	7,998.06	1.98	0.02	0.17	20.54	6,635.28
日経225	22,200.56	110.44	0.50	1.51	10.92	20,014.77
上海総合	3,270.80	20.60	0.63	2.58	31.15	2,493.90
滬深300 (CSI300)	4,120.61	48.53	1.19	3.31	36.87	3,010.65
ハンセン	29,963.26	-161.42	-0.54	0.18	15.93	25,845.70
中国企業	11,768.63	-80.35	-0.68	0.93	16.24	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.2%高と小幅に反発、上海総合指数は2.6%高

香港市場は19日がイースターの連休で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で0.2%高と小幅に反発した。ハンセン指数は強弱材料が入り交じる中、節目の30000ポイントを挟んで一進一退の展開となった。中国の強い経済指標を受けて景気減速懸念が後退した半面、預金準備率の引き下げなど金融緩和が遠のいたとの見方が相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で2.6%高と反発。中国人民銀行による資金供給の再開で地合いが改善。3200ポイントを回復し、約1年1カ月ぶり高値を更新した。

今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、米中通商交渉の進展期待が継続

香港市場はしっかりの展開か。先週は連休前にリスク回避の売りが入ったが、堅調な中国の経済指標の発表や米中通商交渉の進展期待を背景にハンセン指数は再び節目の30000ポイント台回復が見込まれる。1-3月期決算の発表が本格化することから好業績銘柄への個別物色も期待できそうだ。一方、本土市場もしっかりの展開か。堅調な経済指標の発表で逆に預金準備率の引き下げ観測は後退しているが、上海総合指数は上昇トレンドを維持しており、今週は節目の3300ポイント突破が期待される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	18.12	7.22
2 中国人寿保険 (02628)	21.90	4.04
3 万洲国際 (00288)	9.21	3.25
4 交通銀行 (03328)	6.72	3.23
5 ハンセン銀行 (00011)	204.60	2.92
6 瑞声科技 (02018)	54.10	2.85
7 中国銀行 (03988)	3.81	2.42
8 中国工商銀行 (01398)	6.00	2.21
9 中国平安保険 (02318)	94.50	2.00
10 中国建設銀行 (00939)	7.06	1.88

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展 (00688)	28.75	-4.17
2 舜宇光学科技 (02382)	99.55	-4.00
3 長江実業地産 (01113)	66.05	-3.79
4 石薬集団 (01093)	15.34	-3.40
5 恒隆地産 (00101)	18.56	-2.93
6 中国旺旺 (00151)	6.21	-2.66
7 香港鉄路 (00066)	47.45	-2.57
8 中国生物製薬 (01177)	7.80	-2.50
9 信和置業 (00083)	14.06	-2.50
10 ホンコン・ファイナガス (00003)	18.46	-2.43

▼今週の主なイベント

- 4月22日(月) 【香港】イースター連休で休場
- 4月26日(金) 【米国】GDP速報値(1-3月)
- 4月27日(土) 【中国】工業企業利益(3月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の1-3月の実質GDP成長率が前期と同じ6.4%、市場予想を上回り景気減速懸念が後退
- ◆A株企業の19年1-3月期決算が堅調、22日までに発表した276社の純利益は合計で19%増加
- ◆早ければ5月下旬にも米中首脳会談を開催との観測が浮上、米中通商協議の進展期待が継続する公算

▼今週の懸念材料

- ◆3月の中国の経済指標が軒並み市場予想を上回る、目先の預金準備率引き下げ観測が後退
- ◆ハンセン指数が30000ポイント付近で足踏み、年初から16%上昇で高値警戒感強まる可能性も
- ◆米国市場で1-3月期決算の発表が集中、予想下回る発表が続けば香港市場でも先行き懸念が強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 広東省当局が子会社に任天堂「スイッチ」の販売を認可
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 23日に1-3月期決算を発表、市場予想は22%増益
- ☆ 安徽コンチセメント (00914) : 26日に1-3月期決算を発表、市場予想は8%増益
- ☆ 李寧 (02331) : 李寧ブランドの受注伸び率、19年10-12月期分が10%台半ばに
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 1-3月期決算は株式相場上昇で80-100%増益の見通し
- ◇ 中国神華能源 (01088) : 25日に1-3月期決算を発表、市場予想は0.3%増益
- ★ エン州煤業 (01171) : 1-3月の石炭販売量が3.5%減少、生産量は4.5%減
- ★ 美図 (01357) : カナダのゲーム会社の権益取得を断念、株主総会で否決
- ★ 新疆金風科技 (02208) : 26日に1-3月期決算を発表、市場予想は48%減益
- ★ 洛陽モリブデン (03993) : 1-3月期決算は製品価格下落で最大84%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。